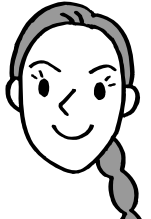
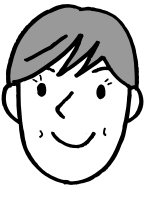

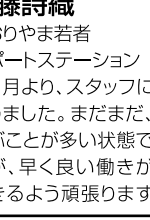



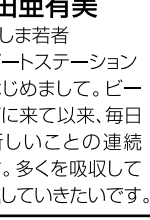

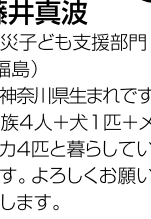



新メンバーです。 どうもようこそ!	星光英 ふくしま若者 サポートステーション ●2月末より、事務スタッフとして日々、奮闘中です。皆さんのお役に立てるよう、がんばっていきます!!	 岡崎淳子 ふくしま若者 サポートステーション ●「はたらく」ってどんなこと?地域での活動を通してそのヒントを得て欲しい。地域と青年のはっぴー作ります。	 大江原愛里 ふくしま若者 サポートステーション ●6月からスタッフとなりました。大江原です。主に台湾と歌と水泳観戦が大好きです。宜しくお願いします。	 佐藤悦子 こおりやま若者 サポートステーション ●事務スタッフの佐藤です。まだまだ分からないことばかりですが、よろしくお願いします。	 佐藤詩織 こおりやま若者 サポートステーション ●5月より、スタッフになりました。まだまだ、学ぶことが多い状態ですが、早く良い働きができるよう頑張ります。
	 清野祐美 ふくしまピアサポート ネット (福島) ●新人の清野祐美です。ピアサポとの出会いから人と繋がる喜びを実感する毎日です。お仕事頑張るぞー!	 渡辺直美 被災子ども支援部門 (福島) ●5人の子供の母親で子育ては、もう大変でしたが、社会人になった子ども達と孫を見ると何故か元気がでます。	 藤井真波 被災子ども支援部門 (福島) ●神奈川県生まれです。家族4人+犬1匹+メダカ4匹と暮らしています。よろしくお願いします。	 吉田亜有美 ふくしま若者 サポートステーション ●はじめまして。ビーンズに来て以来、毎日が新しいことの連続です。多くを吸収して前進していきたいです。	 村上淳美 被災子ども支援部門 (郡山) ●県内の支援者さん向けのNPやCAP等の研修の担当です。色々吸収しながら頑張りたいと思います。
	 奈良輪美香 被災子ども支援部門 (福島) ●事務担当として4月下旬に入職しました。みなさま、どうぞよろしくお願いいたします。	 吉越美絵 被災子ども支援部門 (郡山) ●2月から仲間に入れて頂きました。若いビーンズの皆にもまれ、仮設の子ども達に追いつかれています。			

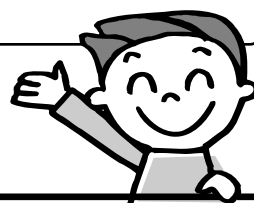
これからの活動予定

- 7月27日(土)「ビーンズ親の会」
13:30~15:30 スリースクールにて
- 7月31日(水)~8月2日(金)フリースクールキャンプ
フォレストパークあだたらにて(大玉村)
- 8月13日(火)~8月17日(土)事務所夏休み

【お知らせ】 避難者向け情報はこちらへアクセス!

ふくしま結ネット [URL] <http://yuinet.beans-fukushima.or.jp/>

**ご支援・ご寄付
ありがとうございました。**
 ウガンダのインターナショナルスクール様
 佐藤廣美様
 NPO法人つなげよう!プロジェクト様
 加藤哲郎様



編集後記

町内の“除染”の日程が決まり、初夏の汗ばむ日に作業が始まりました。数日前には作業員の方が長袖、長ズボンにヘルメット着用で挨拶に見えました。とても丁寧な対応で、気を使っているのが良くわかりました。日中は気温が上がるとも暑くなる季節です。除染という作業は心身ともに、本当に大変な作業なのだ実感しました。また私たちにとっても“除染”をしてもらうという現実、「何とか、いつもと同じ」に生活しようと頑張っていることに否応なしに気づかされます。抱えたものの重さなたじろぐ自分がいますが、ここから何が出来るのか考えていなくてはと改めて思いました。



●ビーンズふくしま <http://www.k5.dion.ne.jp/~beans-f/> ●ふくしま若者サポートステーション <http://www.fukusapo.org>

NPO法人ビーンズふくしまは、不登校の子どもやひきこもりの青年などに安心できる居場所を提供し、1人1人に寄り添って、ゆるやかな社会参加を促し、その自立を支援する、若者支援の理念に基づいて事業を展開しています。

定期総会報告 **子ども若者支援の
グランドデザインを共に描いて**

福島が多くの人々で賑わった東北六魂祭開催の翌週、6月8日、第11回定期総会が開催されました。総会では、昨年度の活動報告と共に、今年度の活動計画を報告、会員の皆様の承認をいただきました。

平成11年、不登校の子どもたちが地域の中で学べる場が欲しい、仲間と関われる場が欲しい…そんな親の想いと、若者たちの想いがつながって始まった『ビーンズふくしま』、平成24年度は、あらたにその活動を広げていった一年でした。

若者支援をビーンズふくしまだけで抱えるのではなく、地域の様々な団体や機関とつながりながら県内各地で活動を展開した「ピアサポートネット事業」。様々な状況を抱えるご家庭そのものと向き合いながらの支援に取り組んだ「子どもの健全育成事業」。また、被災子ども支援部門の「東日本大震災中央子ども支援センター福島窓口」の業務も本格的に稼働しました。

新たな事業のひろがり、子どもた

ち若者たちとその家族への支援のひろがりになりました。

平成25年度は、昨年度に引き続き中長期計画を実施していくと共に、子どもたち若者たちが自分らしく生きられる社会を地域の方たちと共にどう実現していくのか…あらためて、そのグランドデザインを具体化していきたいと考えています。今年度は、若者支援に関わる内閣府の会議に出席させていただいたり、福島県の会議に参加させていただいたりする予定が入っています。また、昨

年度からの継続で民間の若者支援の皆様が共に福島の若者支援をどうするかを考えてくださいます。

今年度は、そうした機会を活かしながら、広く子ども若者支援を考え、その中でビーンズふくしまが何をやっていくのかをしっかりと示していきたいと考えています。

今年度も皆様のご支援ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



「市民公益活動団体として」 【新副理事長挨拶】



NPO法人 ビーンズふくしま 副理事長 鈴木 綾

NPOとは市民公益活動(市民が自ら社会課題を考え、解決実践をする公益活動)と、おっしゃった方がいます。私達が実行する公益活動の範囲は、日々増大しています。不登校の子ども学習権の保障から若者の社会参画の仕組み作り、近年は「子どもの貧困」のテーマも加わり活動しています。それは地力をつけ活躍の場が広がったと

捉える一方、それらの社会的課題が顕在化・もしくは解決されず存在し続けている事も同じく意味する所でしょう。

この度、先日の理事会にて副理事長の大役を拝命しました。微力ではありますが上記の社会的課題を解決すべく、今後とも地域の方々と市民公益活動の実践をしてみたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

フリースクールビーンズふくしまは、学齢期から成人前までの、学校に行きづらさを抱えていたり、学校以外でもいろんな経験をしたいと考えている子どもたちの居場所です。ここでは、子どもたち一人一人が安心して自分らしく過ごすことができ、たくさんの仲間、たくさんの体験と出会うことができます。

- 就活サポート…仕事や学校探し、応募書類の作成、面接対策など、就職活動をサポートします。また、無料の個別パソコン講座も随時開講しています。
- 同行サポート…進路に合わせて、地域の支援機関を案内、紹介、同行します。
- 学校サポート…学校に在籍されてい

